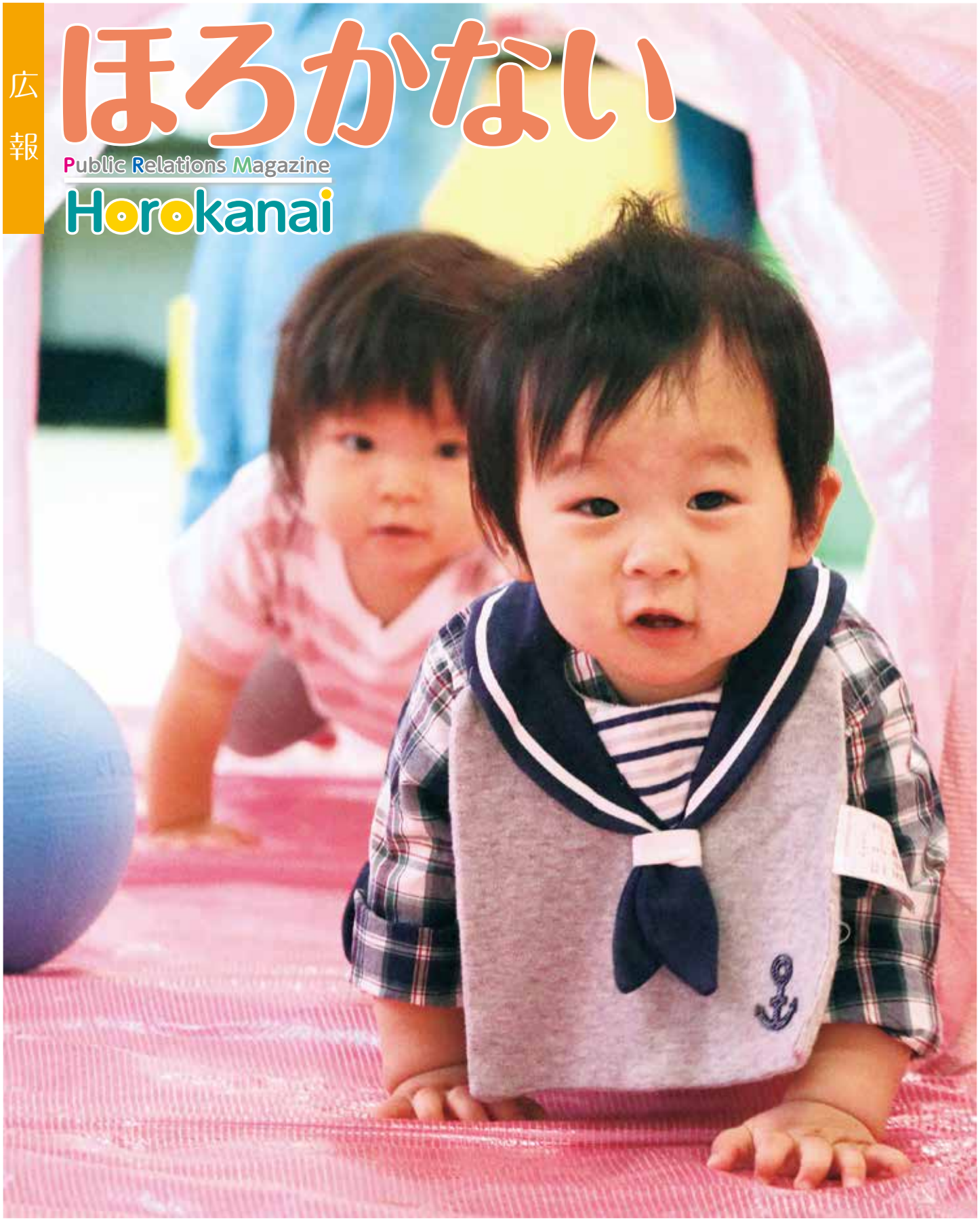
広報

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai



◇表紙：４か月ぶりの子育て教室！

CONTENTS

●風水害から身を守る…２～３
●News Spot（ニューススポット）…４～５　●Information…６～11
●年金だより…12　●新鮮！幌高…13　●こんにちは！保健師です…14
●NEW WIND（ニューウインド）…15　●議会だより…16～19

http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/

JULY 2020

7

No.775

風水害から身を守る

北海道内では、6月から10月にかけて豪雨や台風等の影響により、川の水位が高くなりやすい期間を迎えます。この期間を出水期と呼び、河川の増水に注意が必要となります。

被害を最小限に抑えるため、気象情報や役場からのお知らせなど有効に活用し、早めの対策・避難を行いましょう。

平成26年の大雨被害

幌加内町では、平成26年の8月4日未明から5日にかけて大雨が降り続き、幌加内地区で総雨量147㎜、政和地区159㎜、添牛内地区172㎜、朱鞠内地区197㎜と今までに経験のない降雨量を記録しました。

朱鞠内地区や添牛内地区では、バス停やパークゴルフ場が冠水し、一部の住宅は床下浸水の被害に遭いました。

幌加内地区でも1級河川の雨竜川が避難判断水位に迫る157・13mに達しました。

▲避難判断水位に迫る雨竜川

日　付	時　間	発　表　内　容
平成26年8月5日	10時50分	朱鞠内地区に土砂災害警報が発表
	11時10分	「大雨災害対策本部」を設置
	11時20分	朱鞠内地区に避難指示（12世帯26人が避難）
	11時35分	添牛内地区に避難勧告（5世帯5人が避難）
	12時00分	幌加内地区ほかに避難勧告（44世帯48人が避難）
	16時30分	朱鞠内地区の「土砂災害警報」が解除
8月6日		被害状況確認
8月7日	10時15分	「大雨災害対策本部」を解散

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、国や都道府県が出す防災気象情報を、５段階※１に整理しました。

＜避難情報等＞

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル５	既に**災害が発生**している状況です。 **命を守るための最善の行動**をとりましょう。	**災害発生情報**※２ ※２　災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 〔幌加内町が発令〕
警戒レベル４ 全員避難	**速やかに避難先へ避難**しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	**避難勧告** **避難指示（緊急）**※３ ※３　地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令 〔幌加内町が発令〕
警戒レベル３ 高齢者等は避難	**避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者**は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	**避難準備・高齢者等避難開始** 〔幌加内町が発令〕
警戒レベル２	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの**避難行動を確認**しましょう。	**洪水注意報** **大雨注意報等** 〔気象庁が発表〕
警戒レベル１	災害への心構えを高めましょう。	**早期注意情報** 〔気象庁が発表〕

※１　各種の情報は、警戒レベル１～５の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

＜防災気象情報＞

【警戒レベル相当情報（例）】

（国土交通省、気象庁、都道府県が発表）

警戒レベル５相当情報
氾濫発生情報
大雨特別警報　等

警戒レベル４相当情報
氾濫危険情報
土砂災害警報情報　等

警戒レベル３相当情報
氾濫警戒情報
洪水警報　等

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

▲越水寸前の元川（幌加内）

▲国道275号線（朱鞠内）

▲朱鞠内バス待合室内

▲東栄の元川付近

▲ウツナイ川橋付近（朱鞠内湖付近）

災害で身の危険を感じたら…　0165-35-2121（役場総務課防災係）

慰霊祭及び朱鞠内湖安全祈願祭

５月22日（金）、町観光協会（会長：中南裕行）の主催で、朱鞠内湖建設のため一命を失われた方々及び不慮の水難事故により亡くなられた方々の慰霊祭と観光シーズンの無事故を祈る安全祈願祭が厳かに行われました。

殉職者慰霊塔前で行われた慰霊祭には、関係者15名ほどが出席され、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしました。

※例年は各関係団体や関係者にご参列をいただいておりましたが、コロナ禍の影響により式を町内関係者の少人数で実施しいたしました。

町交通安全協会 道警本部交通部長感謝状

悲惨な交通事故をなくし、安全で明るい住みよいまちづくりを目指した普及活動に貢献されたことが認められ町交通安全協会（会長:番水一光）に対し、道警本部交通部長感謝状伝達式が５月21日（木）に、町長室で行われました。

北海道警察士別警察署の山本署長から、「これからも緻密な活動を引き続きお願いします。」と感謝状が手渡され、番水会長は「道警本部から評価されたことは大変光栄なことです。これからも旗の波運動の実施や通行車両に対してスピードダウンやシートベルトの着用を啓発します。」と感謝の言葉を述べました。

春名久士氏 旭日双光章を受章

この度、元幌加内町議会議員の春名久士氏が旭日双光章の栄に輝き、5月29日に役場内において、細川町長より同章が伝達されました。

春名氏は、昭和58年に住民の信望を担ぎ、幌加内町議会議員に当選以来、平成３１年までの９期36年間の永きにわたり在職し、議長や副議長などの要職を歴任されました。

また、春名氏から同章の受章に際して、町へ200万円のご寄附をいただきました。

富岡産業株式会社 １００万円を町に寄付

５月25日（金）、町長室において、創業百周年を迎えた富岡産業株式会社（代表取締役：富岡正幸）から、地域への感謝の気持ちとして100万円のご寄付がありました。

富岡産業株式会社と本町との関わりは、昭和３０年ごろから、幌加内から朱鞠内間の道道維持工事や雨竜川の築堤工事（長留内地区）などの工事を請け負っていただいております。

細川町長は、「本町の経済対策として大切に使わせていただきます。」と感謝の言葉を述べ、富岡代表取締役へ感謝状を手渡しました。

ゲームソフト開発会社 田中社長が表敬訪問

6月17日（水）、芸者東京株式会社（代表取締役：田中泰生）が細川町長へ表敬訪問されました。

田中社長は、世界各地で釣りをするほど、釣りが大好きで、朱鞠内湖を何度か訪れる中、NPO法人シュマリナイ湖ワールドセンター中野理事長から聞く朱鞠内湖での取り組みや魅力的なフィールドに感銘を受け、本町を応援したいという気持ちから今年3月にご寄附をいただきました。

社長は、「朱鞠内湖には世界に誇る魅力が満載にある。IT業界も自然豊かな場所で仕事ができる環境を探している。是非、IT業界と幌加内町とのコラボ事業を仕掛けたい。」と申し出、細川町長も「是非、お互い協力して本町の「朱鞠内湖とそば」による地域活性化を図りたい。」と笑顔で話していました。

番水一光氏 上体協から感謝状

上川管内体育協会連絡協議会（会長：髙瀬善朗）から、幌加内町スポーツ協会（旧幌加内町体育協会）の役員を15年以上従事した功績を称え、感謝状が贈呈されました。

番水氏は、平成15年４月から幌加内町体育協会の副会長として従事され、平成29年４月から会長へ、期間中、“体育”から幅広い意味合いを持つ“スポーツ”へと時代の流れを鑑み、“幌加内町スポーツ協会”と組織の名称を改変するなど数多く活躍されています。

地域おこし協力隊 活動報告

林　勝三さん

幌加内町の皆様、大変お世話になっております。地域おこし協力隊として幌加内町に移住して、早三年目となりました。幌加内町そば活性化協議会、幌加内町そば祭り実行委員会並びに、幌加内そば道場運営委員会の事務局長として勤務しております。

赴任後初の「幌加内町新そば祭り」は、第25回と節目の年で、事務局長とは言いながらも、何もわからず、右往左往。関係者の皆様に祭りの様々なことをご指導いただき、また、各部会長のお力添えもあり、盛会のうちに終えることができました。

２年目の昨年４月には、そば活性化協議会として、農林水産省ＰＲイベントである「消費者の部屋」特別展示『農業農村整備事業とその豊かな恵み』に、農協・土地改良区・役場の方々と共に参加し、幌加内そばを原料とした麺類・菓子・蜂蜜やそば焼酎を東京都の方々に紹介。また、農水省幹部との懇親会では、手打ちそばの提供したところ、「幌加内のそばは、本当においしい。」との、お褒めの言葉をいただきました。

毎年七月には、地域の皆様と一緒に、「そばの花」周辺地の景観整備及びビューポイント整備（草刈）を行いました。『幌加内には、二度雪が降る。』の言葉通り、７月・８月雪のように真っ白なそばの花を、きれいに見ることができます。

そば道場では、道内はもとより本州や海外から「作付面積日本一、生産量日本一」の幌加内町でのそば打ち体験を楽しみに、たくさんの方々が来町されます。

本年度は、地域おこし協力隊員として３年目最後の年、集大成の年です。新型コロナウィルス感染拡大防止の非常事態宣言のため、いろいろな行事やイベントが、延期や中止となっておりますが、事務局長として、どのようにしたら、このようなときにも「幌加内そば」のＰＲが出来るか検討し、実践して参ります。

最後になりますが、関係者の皆様方には多大なご迷惑をおかけしておりますが、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げ、活動報告といたします。

国民健康保険税第1期納期限は 7月31日（金）です。

国民健康保険は加入している皆さんが、病気や怪我をしたときに安心して治療を受けられるように、皆さんの保険税で支えられています。必ず納期限までに収めましょう。

「納税通知書」がお手元にある方で、口座振替をご利用でない方は、納付書をお持ちのうえ、納期限までに納付をお願いします。

また、口座振替をご利用の方は、口座残高の確認をお願いします。

納付場所

北空知信用金庫本支店
きたそらち農業協同組合幌加内支所
役場出納窓口、役場朱鞠内支所

お問い合わせ

役場住民課税務係　TEL 35-2121（内115）

ご厚志に感謝します

◆ふるさと納税◆

～ 4月分の寄付申出状況 ～

4月分の申出状況は《136件》ありました。たくさんの応援メッセージが幌加内町の力になり励みになります。

※広報掲載希望者のみ掲載させていただいております。

4月　7日　小野　仁彦　様（千葉県）
4月14日　佐藤　民雄　様（神奈川県）
4月20日　平田　義和　様（北海道）
4月21日　小渡　健司　様（青森県）
4月25日　尾形　雅樹　様（東京都）
4月25日　八橋　秀幸　様（東京都）

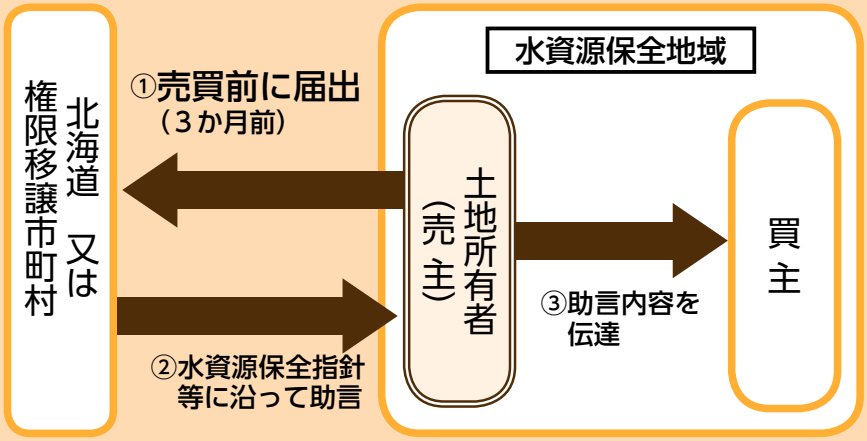
『北海道水資源の保全に関する条例』に基づく事前届出について

この条例は、水資源の保全に関する施策を総合的に推進し、本道の豊かな水資源がもたらす恩恵を現在と将来の世代が享受できるよう、道民の総意として制定したものであり、 水資源保全地域に指定された区域内で土地取引行為を行う場合は、

土地の権利者は、契約締結の３か月前までに知事へ届出が必要です。

【届 出 先】

・各総合振興局・振興局
地域創生部地域政策課
又は、
・権限移譲市町村
稚内市、北斗市、
倶知安町、上富良野町、
下川町、枝幸町、
厚真町、むかわ町



届出先は、土地の所在する北海道総合振興局・振興局、又は道の事務の権限移譲市町村（上記８市町）です。

また、指定地域は、地域を管轄する道総合振興局・振興局、又は北海道のホームページで確認できます。

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/stt/mizusigen/mizusigen.htm

問い合わせ先　北海道総合政策部政策局土地水対策課水資源保全係
ＴＥＬ　０１１－２０４－５１７８

7月17日は北海道みんなの日（愛称:道みんの日）です

北海道みんなの日とは

○ 北海道に暮らす皆さんが、本道のこれまでの歴史や文化、風土を見つめ直し、価値を再認識し、一体となってより豊かな北海道を築いていくこと、また、道外から本道を訪れる方、北海道にゆかりのある方に本道の魅力を発信する機会となることを目的として、平成２９年に制定されました。

○ 日にちは１８６９年（明治２年）に松浦武四郎が「北加伊道（ほっかいどう）」を含む６つの名前の候補を明治政府に提案した「7月17日」です。

北海道みんなの日には

○ 北海道みんなの日に係る実施事業等は北海道環境生活部道民生活課のホームページをご覧ください。

URL http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/dms/ss/717/event.htm

ヒグマによる人身事故を防ぐために

ヒグマによる人身事故の多くは、山菜採りなどで野山に入った際の突発的な遭遇により発生していることから、ヒグマとの遭遇を未然に防ぎ、事故に遭わないよう十分注意する必要があります。

ヒグマと遭遇しないために、野山に入るときには、次のことに注意しましょう。

（1）野山に入る前に

役場や森林管理署などで、事前にヒグマの出没情報を確認してください。

ヒグマの出没情報のある地域や、ヒグマの出没を知らせる看板がある場所への立ち入りは避けましょう。

（2）ヒグマに出会わない工夫を

ヒグマの出没が予想される野山では、単独行動を避け、集団での行動を心掛けましょう。

また、鈴などの鳴り物を携行したり、見通しの悪い場所では笛を吹くなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。

（3）野山での飲食の際に

においの強い食料はヒグマを引き寄せる場合がありますので控えた方がよいでしょう。また、残飯、空き缶などのゴミは必ず持ち帰りましょう。

7 July イベントカレンダー

LUONTO 板加内せいわ温泉ルオント

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
【平日限定ランチ 11:30～14:00】 ・中札内地鶏のサルサソース丼と冷製スープカレー蕎麦セット 1,000 円税込（自家製プリンのデザート付き）			休館日	平日ランチフェア	平日ランチフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
5	6	7	8	9	10	11
十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	平日ランチフェア	平日ランチフェア	休館日	平日ランチフェア	平日ランチフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
12	13	14	15	16	17	18
十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	平日ランチフェア	平日ランチフェア	休館日	平日ランチフェア	平日ランチフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
19	20	21	22	23（海の日）	24（スポーツの日）	25
十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	平日ランチフェア	平日ランチフェア	休館日	十割そばフェア	十割そばフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
26	27	28	29	30	31	
十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	平日ランチフェア	平日ランチフェア	休館日	平日ランチフェア	平日ランチフェア ルオントスタンプDay（5倍）	

Free Wi-Fi　電源Free　全館禁煙　足湯（無料）

ルオント スタンプDay（スタンプ５倍）・・・入浴者全員対象（月末）実施
レディース スタンプDay（スタンプ２倍）・・・女性全員
ファミリー スタンプDay（スタンプ２倍）・・・家族全員対象
誰でも スタンプDay（スタンプ２倍）・・・入浴者全員対象

＊他スタンプDay及び割引、サービスとの併用不可

急募!! 幌加内町消防団員

消防団員になってみたい、住むまちのことだから頑張りたいとお考えの方。

消防団員は・・・

- ○非常勤特別職地方公務員となります。
- ○災害や訓練の出動により各種手当が支給されます。
- ○自宅や職場から現場に駆けつけ活動を行う、非常勤特別職地方公務員となります。
- ○消防団活動中に怪我などをした場合の公務災害補償制度があります。

幌加内町消防団は現在、寺崎嘉男団長以下 40 名が所属しており、消防車6台で各種災害に備えています。
消防団員になりたい方は、お知り合いの消防団員または幌加内支署消防団係までお問い合わせください。

お問い合わせ先：士別地方消防事務組合消防署幌加内支署
（TEL：0165-35-2246）

令和３年４月１日採用予定の職員採用資格試験「令和３年度上川管内町村等職員採用資格試験」が実施されます。

■試験区分　一般行政職・消防職・各専門職などの職種
■受付期間　令和２年７月１日（水）～令和２年８月７日（金）
■受験資格　①高校卒（専門学校卒、短大卒を含む）　②大学卒　　③社会人
（それぞれの受験資格により、年齢要件等が異なります。）
■試験内容　筆記試験（教養試験・専門試験・事務適正検査等　職種により異なります。）
■試験日時　令和２年９月20日（日）
試験会場集合時間：午前８時45分　　試験開始時間：午前９時00分
■試験会場　北海道旭川商業高等学校（旭川市曙３条３丁目）
■そ の 他　幌加内町では、令和３年度職員採用予定はありません。
■問合せ先　幌加内町役場　総務課庶務係　　TEL：0165－35－2121

令和2年度自衛官候補生等募集

●自衛官候補生
応募資格：日本国籍を有し、令和３年４月１日現在１８歳以上３３歳未満の男女
受付期間：試験日により異なりますので、お問い合わせください
試験期日：７月12日（日）・13日（月）、８月23日（日）・24日（月）
９月24日（木）・25日（金）　いずれか１日
試験会場：受付時にお知らせします

●一般曹候補生
応募資格：日本国籍を有し、令和３年４月１日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間：７月１日（水）～９月10日（木）
試験期日：第1次試験　９月18日（金）・19日（土）・20日（日）　いずれか１日
試験会場：陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川春光町）

●航空学生
応募資格：日本国籍を有し、令和３年４月１日現在18歳以上21歳未満（空）
又は23歳未満（海）の男女（高卒・見込み含む）
受付期間：７月１日（水）～９月10日（木）
試験期日：第1次試験　９月22日（火・祝日）
試験会場：陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川春光町）

●お問い合わせ
自衛隊旭川地方協力本部　南地区隊（TEL：0166-55-0100）まで

令和２年度　幌加内町建設工事等入札結果

（単位：円、％）

入札年月日	No.	入札方式	工事等の名称	指名業者等（※印は落札・請負業者）	予定価格	契約金額	落札率
R2.5.13	第6号	指名	幌加内町一般廃棄物最終処分場埋立地造成工事	※三津橋建設株式会社 新共開発株式会社 幌加内土建株式会社	184,360,000	181,500,000	98.45
R2.5.13	第7号	指名	幌加内町一般廃棄物最終処分場建設工事施工監理等業務委託	※株式会社ホクスイ設計コンサル 株式会社ドーコン 株式会社日水コン北海道支所	25,025,000	23,760,000	94.95
R2.5.13	第8号	指名	幌加内町山村広場管理棟解体工事	新共開発株式会社 三津橋建設株式会社 幌加内土建株式会社 ※Ｓ．Ｓ工業株式会社	3,047,000	3,003,000	98.56
R2.5.13	第12号	指名	幌加内町農業活性化センター多目的ホールLED化改修工事	東邦電設株式会社 株式会社西口電気 富士電機工業株式会社 坪田電気株式会社 ※新江電機商会	2,585,000	2,398,000	92.77
R2.5.13	第13号	指名	朱鞠内湖畔ロッヂ「わかさぎ亭」屋根　改修工事	※三津橋建設株式会社 大野土建株式会社 新谷建設株式会社 株式会社橋本川島コーポレーション	8,822,000	8,525,000	96.63
R2.5.13	第14号	指名	幌加内高等学校 ICT 機器購入	※株式会社サイトー 株式会社コンピューター・ビジネス 株式会社冨貴堂ユーザック	8,282,813	7,458,000	90.04
R2.5.29	第15号	指名	幌加内町民プール外構及び駐車場整備工事	三津橋建設株式会社 新共開発株式会社 幌加内土建株式会社 ※Ｓ．Ｓ工業株式会社	31,636,000	31,295,000	98.92
R2.5.29	第16号	指名	政和八線奥林道改良工事	三津橋建設株式会社 新共開発株式会社 幌加内土建株式会社 ※Ｓ．Ｓ工業株式会社	5,467,000	5,368,000	98.19
R2.5.29	第17号	指名	公営住宅旭団地解体工事	新共開発株式会社 三津橋建設株式会社 幌加内土建株式会社 ※Ｓ．Ｓ工業株式会社	6,600,000	6,468,000	98.00
R2.5.29	第18号	指名	公営住宅緑ヶ丘団地解体工事	新共開発株式会社 三津橋建設株式会社 幌加内土建株式会社 ※Ｓ．Ｓ工業株式会社	17,402,000	17,160,000	98.61
R2.5.29	第19号	指名	公営住宅下幌加内団地解体工事	新共開発株式会社 三津橋建設株式会社 幌加内土建株式会社 ※Ｓ．Ｓ工業株式会社	3,069,000	3,014,000	98.21
R2.5.29	第20号	指名	幌加内町生涯学習センター「あえる」事務室間仕切等改修工事	※三津橋建設株式会社 大野土建株式会社 新谷建設株式会社 株式会社橋本川島コーポレーション	4,026,000	3,850,000	95.63
R2.5.29	第21号	指名	除雪センター屋根塗装工事	※浦辻塗装株式会社 株式会社大西洋行 株式会社三洋 フクタカ工業株式会社 株式会社アイ・ディー・エフ	10,197,000	9,687,590	95.00
R2.5.29	第22号	指名	水道メーター器取替え工事	※有限会社アイテック幌加内 弘友設備工業幌加内営業所 株式会社木本動力工業所	3,916,000	3,806,000	97.19
R2.5.29	第23号	指名	幌加内町教育委員会スクールバス購入	※きたそらち農業協同組合 株式会社 中島自動車 三菱ふそうトラック・バス株式会社 旭川支店	11,330,000	10,989,000	96.99
R2.5.29	第24号	指名	洪水ハザードマップ作成業務委託	※北海道地図株式会社 株式会社ゼンリン 株式会社シン技術コンサル	2,461,800	2,090,000	84.90

子宮頸がんワクチンの予防接種について

平成25年4月より定期予防接種となった子宮頸がん予防ワクチンですが、現在国の方針で、**「子宮頸がん予防ワクチンについての個別通知などの積極的な勧奨を控えている」**状況です。そのため、積極的に接種勧奨は行っておりませんが、接種を中止するものではありませんので、対象者となる方が接種を希望すれば、接種をすることは可能です。

接種を希望される方は、ワクチンの有効性と接種による副反応等のリスクを理解した上、しっかりとご家族で判断し、医師と相談してから受けられますようよろしくお願いします。

＊対象者：12歳となる日に属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子
（平成16年4月2日～平成21年4月1日生まれの小学6年生～高校1年生相当の女子）

＊子宮頸がん予防ワクチンに関する情報につきましては、厚生労働省のホームページ（http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/）に掲載しておりますので、詳しくはそちらを参照ください。ワクチン接種に関する相談等は保健福祉総合センターアルク（Tel：35-3090）までお問い合わせください。

食中毒警報発令中の食品衛生の心得
～家庭における食品衛生の心得～

①調理前、食事前、用便後は手をよく洗いましょう。
②台所は整理整頓し、常に清潔にしておきましょう。
③まな板、ふきんなどの調理器具はよく洗って乾燥させましょう。
④ハエ、ゴキブリなどの衛生害虫は、定期的に駆除しましょう。
⑤魚介類などは水でよく洗って調理しましょう。
⑥生鮮食品はできるだけ早く調理しましょう。
⑦調理したものは早く食べましょう。
⑧食べる前に火を通しましょう。
⑨食べ物は低温（5℃以下）で正しく保管しましょう。
⑩冷蔵庫内の清掃は定期的に実施しましょう。

士別警察署かわら版

夏の交通安全運動の実施

7月13日（月）から22日（水）まで「夏の交通安全運動」が実施されます。7月は、学校や職場の夏休み時期となり、観光やレジャーが最盛期を迎え、活動範囲が広くなることから、暑さや長距離運転による疲労等が重なって注意力が散漫となり、居眠り運転による正面衝突事故や車両単独事故が増加する傾向にありますので、次の点に注意してください。

○　暑さや疲れによる集中力の低下に十分注意し、眠気を感じたら直ちに休憩をとりましょう。
　　また、長時間運転をする際は、2時間おきに休憩しリフレッシュしましょう。
○　スピードの出し過ぎ、無理な追い越しは絶対にやめましょう。
○　車に乗ったら、全ての座席でシートベルトを締めましょう。

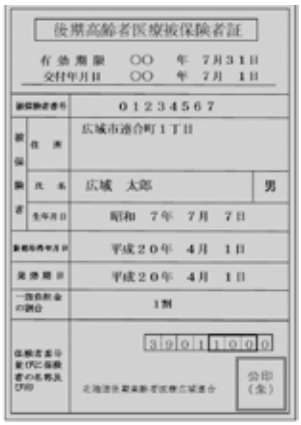
問い合わせは士別警察署まで。
士別警察署　㈹23－0110

後期高齢者医療制度のお知らせ
～ 保険証（被保険者証）の一斉更新について ～

■ 保険証が新しくなります（橙色→水色）

現在ご使用の橙色の保険証の有効期限が令和２年７月３１日をもって満了となるため、８月以降は使用できなくなります。

７月中に新しい保険証を交付しますので、お手元に届きましたら、水色の保険証をご使用ください。



○新しい保険証の有効期限は、令和３年７月 31 日です。
○紛失したときや、汚れたときは再交付しますので、役場住民課後期高齢者医療係までお申し出ください。

新しい保険証は水色です

■減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）限度証（限度額適用認定証）も新しくなります（黄緑色→黄色）

現在ご使用の黄緑色の減額認定証及び限度証の有効期限が令和２年７月３１日をもって満了となるため、８月以降は使用できなくなります。

引き続き交付対象に該当する方は７月中に減額認定証及び限度証を交付しますので、８月１日からは黄色の減額認定証及び限度証をご使用ください。

新たに必要となる方は、下記の交付要件に該当することをご確認の上、役場住民課後期高齢者医療係へ申請してください。
※有効期間は保険証と同じく１年間です。

◆減額認定証の交付対象…次の区分Ⅰまたは区分Ⅱに該当する方

区分Ⅱ	○世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方
区分Ⅰ	世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方
	○世帯全員が所得０円の方 **（公的年金収入のみの場合、その受給額が 80 万円以下の方）** **○老齢福祉年金を受給されている方**

◆限度証の交付対象…次の３区分のうち、現役並みⅠまたは現役並みⅡに該当する方

現役並みⅢ	住民税課税所得が 690 万円以上の被保険者と、その方と同一世帯にいる被保険者の方
現役並みⅡ	現役並みⅢに該当せず、住民税課税所得が 380 万円以上の被保険者と、その方と同一世帯にいる被保険者の方
現役並みⅠ	現役並みⅢ・Ⅱに該当しない３割負担の方と、その方と同一世帯にいる被保険者の方

新しい減額認定証は黄色です

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合 〒 060-0062　札幌市中央区南２条西１４丁目国保会館６階 電話　011-290-5601	お住まいの市区町村 幌加内町役場住民課後期高齢者医療係 電話　0165-35-2124

国民年金保険料の免除等の申請が可能な期間

保険料の納付期限から２年を経過していない期間（申請時点から２年１ヵ月前までの期間）について、さかのぼって免除等を申請することができます。（学生納付特例も同様です）

※２年１ヵ月前までさかのぼって免除等の申請ができますが、免除等の申請が遅れると、万一、障害を負ったり死亡した際に、障害年金や遺族年金を受けられない恐れがあります。免除等の申請はすみやかにお願いします。

◎失業等の特例免除の対象期間

災害や失業等を理由とした免除（特例免除といいます）は、前年所得が多い場合でも所得にかかわらず災害や失業等のあった月の前月から免除が受けられます。

※世帯主や配偶者がいる方は、世帯主や配偶者が所得要件を満たしているか、失業等の特例に該当している必要があります。

申請時には、災害による被害額や失業等の証明書類が必要となります。

（注１）　失業した日は離職日の翌日です。12月31日に離職したときは翌年が失業等の事由が発生した年となります。

（注２）　申請時点から2年1カ月以上前の期間は時効により免除等の申請はできないため、平成30年2月以前の期間は申請することはできません。

（注３）　令和2年7月以降の期間は、令和2年7月になってから申請ができます。

◎申請時の注意点

1. 年度毎に申請書の提出が必要です

１枚の申請書で申請できるのは７月から翌年６月までの１年度分です。複数年度の申請を希望される場合は年度毎に申請書の提出が必要です。

2. 過去の所得で審査します

申請する年度に対応する前年所得に基づき審査を行います。

また、世帯主や配偶者がいる方は、世帯主や配偶者の所得審査がありますので、ご本人の所得が少ない場合でも免除等が承認されない場合があります。

※納付猶予については、世帯主の所得審査はありません。

3. 過去に却下となった期間についても申請できる場合があります

過去に免除が却下となった場合※であっても、申請できる場合があります。

詳しくは、最寄りの年金事務所へ問い合わせください。

※失業等の事由で免除等を申請したが、申請が遅れたために、特例免除が認められなかった場合

※免除が却下となった後に、税の修正申告（または申告）により本人、配偶者または世帯主の所得が変わった（または確定した）場合

※免除が却下となった後に、離婚や世帯主の変更があった場合　など

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問い合わせください。●

幌加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。

住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2　TEL：0166-25-5589

とれたて 新鮮！幌高 ～Best Shot!～

6月13日　農生会総会

4月に開催予定だった農生会総会を行いました。コロナウィルス対策として、例年は各委員長や部長などが年間計画を発表しますが、農生会執行部が中心となり発表を行いました。計画に沿った活動となるよう頑張ります。

6月13日　プロジェクト計画発表会

プロジェクト学習と呼ばれる学習の一環で、研究テーマを設定し1年間かけて研究を行います。

今回は活動テーマや計画について発表しました。

6月 15日～19日

クラス別意見発表大会

今まで学んできたことや体験したこと、自分の考えをまとめてクラスメイトの前で発表しました。クラスの代表に選ばれたら、6月27日に行われる校内大会に出場します。

Best Shot!　今月の写真

６月１日より学校が再開となり、生徒が幌加内に帰ってきました！

少しずつ気温が高くなっていくなか、汗をかきながら農作業に取り組み、一生懸命授業の遅れを取り戻そうと学校生活に取り組んでいます。

写真は国道前花壇にパンジーを定植しているところです。今後は校舎前の円形花壇もお花で綺麗に飾っていく予定ですのでご期待ください。

6月9日　ソバまき

旧校舎下にある畑にそばをまきました。そばと肥料を合わせて85kgをばらまきしました。10月の収穫が楽しみです！

Last Month　6月のできごと

1日　朝会・頭髪服装検査
13日　農生会総会
　　プロジェクト計画発表会
15日　クラス別意見発表大会週間（　～19日まで）
16日　春季避難訓練
26日　就職ガイダンス（2年生）
27日　校内意見発表大会

This Month　7月の予定

7日　朝会・頭髪服装検査
11日　素人そば打ち初・二段位認定会
17日　宿泊研修出発式
18日　商店会　～夏の市～
20日　宿泊研修（1年生　～22日）
27日　寮焼肉パーティ
30日　校内技術競技大会
　　寮大掃除
31日　夏季休業前集会

記事・写真提供：北海道幌加内高等学校　　お問い合わせ：0165－35－2405　教頭まで

健康コラム2020 自殺のサインを見逃さないで！！

今、新型コロナウイルス感染症の影響で自殺者が増えると言われていますが、去年の４月と比較すると自殺者数は約 20%減でした。先行きの見えない不安が続く中、なぜ自殺者は少なくなったのでしょうか。

それは、コロナになりたくないという思いや、つらいのは自分だけではないという連帯感、政府の対策への期待感などが考えられます。しかし、収束に向かうにつれて日常へ戻れる人と戻れない人の格差が拡大し、自殺の危機が高まります。

自殺のサイン

自殺のほのめかし
「死にたい」
「生きていても仕方がない」

別れの用意
大切なものを人にあげる、整理する
急に昔の友人の消息を気にする

深酒が増える

行動や性格、身なりの突然の変化
急にギャンブルにのめりこむ
口数が極端に減る

健康まんが

第244回

「孤立感・無価値感を持つ方へ」

みなさんの周りに自殺のサインを示す人はいませんか。その人たちは、悩みを自分の心に閉じ込めて思いや考えを整理できなくなってしまいます。人に聞いてもらうことで自分の思いを整理して気持ちがすっきりします。また自分が大切にされている経験により、自信が回復します。

死を考えている人に対しては励ましたり、叱ったりせずに話にじっくり耳を傾け、自殺の危険性が高い場合は保健師などの専門機関に伝えてください。危険性が高くなければ、慎重に見守りましょう。

8月の健康カレンダー

※当初の予定と変更になる可能性があります。IPをご確認ください。

乳幼児・児童に関する行事

子育て教室	28日(金)	保健福祉総合センター	10：00～11：30
乳幼児予防接種	4日(火)	町立幌加内診療所	15：00～16：30
	11日(火)		
	18日(火)		
	25日(火)		

成人・老人に関する行事

結核・肺・胃・大腸がん検診	17日(月)	場所・時間については、検診案内をご覧ください	
	18日(火)		
特定健康診査・30代健康診査	24日(月)	保健福祉総合センター	9：00～16：00
	25日(火)		
結果報告会	26日(水)	沼牛研修センター	9：30～10：30
老人健康相談	5日(水)	母子里老人クラブ	10：00～11：00
	7日(金)	政和老人クラブ	10：00～11：00
	12日(水)	幌加内老人クラブ	9：00～10：00
	20日(木)	添牛内老人クラブ	10：00～11：00

ニュー・ウインド
NEW WIND
社会教育からのお知らせ

町民プールの開設について

【開 設 日】令和2年7月1日（水）
【利用時間】幌加内町民プール　小学生以下 9：00 ～ 17：00
中学生以上 9：00 ～ 18：00
朱鞠内町民プール　10：00 ～ 17：00（要予約）
【お問合せ】幌加内町民プール　TEL35-3830
朱鞠内町民プール（朱鞠内支所）　TEL38-2211
※教育委員会社会教育課 TEL35-2177
利用できる時は「青色」、利用できない時は「赤色」、団体が利用している時は「黄色」の旗（看板）を掲げております。

図書室だより

◇今月の新しい本

・迷子のままで
天童荒太／著（新潮社）
津波で失われたはずのノート。行方不明のまま永い時を経た少年の伝言。数千キロ先の故国を目指す男が遺した言葉。そこからは強いメッセージが発信されていた。騙されるということ自体が一つの悪なのだ。やられっ放しで判断力を失う前にやるべきことがある。僕たちは迷子のままではいられない――。心に沁みる再生の歌二編。

・濱地健三郎の幽たる事件簿
有栖川有栖／著（KADOKAWA）
新宿にある「濱地探偵事務所」には、今日も不可思議な現象に悩む依頼人や警視庁の刑事が訪れる。年齢不詳の探偵・濱地健三郎は、助手のユリエとともに幽霊を視る能力と、類まれな推理力で事件を解き明かしてゆく。

・農家が教える痛快キノコつくり
おいしい15種ラクに育ててひと稼ぎ
農文協／編（農山漁村文化協会）
庭先や畑や裏山で、誰でもできるキノコ 15種の栽培法。菌床置くだけ栽培、間伐材活用栽培、プランター栽培など。味わいは天然物と同等！ 直売所で飛ぶように売れる。注目品種、驚きの増収法、とっておきレシピも。

・農家はつらいよ
零細メロン農家・年商1億までの奮闘
寺坂祐一／著（同文舘出版）
本家の長男として零細農家を継いだ「私」。継いだとたんに借金が発覚、酒に飲まれる家族、地域の伝統との摩擦――『直販・通販で稼ぐ！年商1億円農家』の著者・寺坂氏が語る、売上1億達成までの地方農家の生き残り奮闘記。

・親子でキャンプ BOOK GO FAMILY CAMPING!
（枻出版社）
・北海道夏山ガイド3 最新第3版
東・北大雪、十勝連峰の山々
長谷川哲　菅原靖彦／著（北海道新聞社）
・横山タカコのお漬けもの
横山タカコ／著（主婦と生活社）
・からだが整う発酵おつまみ
免疫力が上がる、おいしくなる
真藤舞衣子／著（リットーミュージック）

◇7月17日「道みんの日」に係るミニコーナー設置

生涯学習センター図書室において7月17日（金）（「道みんの日」）まで「北海道にちなんだ本」のミニコーナーを設置いたします。
「北海道みんなの日」、愛称、「道みんの日」は、北海道のこれまでの歴史や文化、風土を見つめ直し、これからの北海道を考える日として、平成 29年に制定されました。
この日を北海道に愛着や誇りを持っていただく機会としていただければ幸いです。

生涯学習カレンダー

7月	15日㊌	チビッ子英語クラブ	アトリエ	16:00～

議会だより

No.204

編集：議会広報特別委員会

令和2年度予算審査特別委員会の報告

同委員会は、3月10・11日の2日間、細川町長の施政方針として地域経済や産業振興の状況を思料し、子育て支援、地域医療、介護の確保、教育環境整備など将来の経済負担も考慮しながら、幌加内町第7次総合振興計画が確実に実行できるよう予算編成された新年度予算について慎重に審議を行った結果、原案の通り可決しました。

＜一般管理費＞

中川議員　会計年度任用職員について、昨年の9月定例会で一般質問をしているが、そのときは期末手当等増額により影響額として1300万円程予定しているとの答弁であった。

今回の予算から臨時職員扱いが会計年度任用職員の扱いとなるが、影響額自体は全体でどの程度になるのか。

総務課長　令和元年度の全体的な金額は約952万9000円。令和2年度は1434万1000円となり、約481万2000円程の影響額が出る見込みである。

中川議員　少ないとは思っているが、一般質問では国からの財政措置はなく単独で財源を見つけなければならないとの答弁であった。

最終的に会計年度任用職員になることにより、新たに必要な財源について国から補填はされるのか。

町長　総務課長の答弁でのプラス400万円云々の増額については、今年度分として0・6ヶ月分の増である。同じ方が来年同じように会計年度任用職員となれば1・6ヶ月分になるので、その財源措置は1300万円から1400万円増ぐらいだと答弁しているが、本俸の増分と合わせて大体そのぐらいになるのではないかと推測をしている。

もう一点、国からの財源措置、普通交付税の算入の中に項目としては今のところ上げられているが、それがどういった形で交付税に算入されるのか。単位費用なのかどうかは分からないが、ある程度明記はされている。

普通交付税算入の場合、その項目で増えたとしても出口ベースで締められれば、総体的に増えずあまり期待できないものと考えている。

会計年度任用職員がかなり多いような大都市部では期待できるかもしれないが、小規模自治体については普通交付税としての財源措置プラスアルファについては、あまり期待はしていない。

＜企画費＞

中川議員　施政方針の中で触れていた山村留学構想について、民間賃貸住宅と山村留学構想が結びつかないため、町長にその構想の概要について説明願いたい。

町長　山村留学については、施政方針でも述べたとおり朱鞠内小学校を念頭に学校を守る、イコール地域を守るということで、このまま座していれば子供の数ははっきりしている。いずれ消滅するのではないかとの危機感から、各地域では山村留学で成功しているような事例もあり、そういったものに着手できないかと公約の一つとして上げている。

その中で、朱鞠内に来てもらうには、子供だけ来る里親制度というのは地域の中ではなかなか実現が難しい。いろんな事情を抱えた家庭の中で、やはり家族の方が一緒、むしろ母親がお子さんと一緒に山村留学をする。この実態が一番可能性が高いのではと考えている。そのときに今現在朱鞠内、幌加内においても住むところがなかなかない。どうしたら良いのかとなった時に、地域の中に山村留学をぜひ進めたく3自治区一緒に話合いが持たれたところである。

その時に教員住宅の問題も出てきており先生方は住宅があれば朱鞠内に居住するが、住宅がないので通っているといった可能性もあるので教員住宅も兼ねた形で民賃を誘致しようとなった。民間住宅のため採算性の問題もあることから、必ず入居者は見つけなければならない。その中で、学校の先生方は住宅手当があり環境もよくなるので、民賃を建てればかなり入居してもらえる可能性が高いと思われる。

そして、山村留学の実現ができれば、その民賃も利用して、その中にお子さんなり親御さんも入居してもらう、一石二鳥で住宅を整備しながら、山村留学を進めたく予算計上をしたところである。

＜ふるさと納税運営費＞

中南議員　ふるさと納税代行業務委託料について、町長の施政方針でも昨年までは2社だったものを今年から更に2社増やしているが、昨年の予算で418万円だったと思うが、今年は18万円ぐらいの増額で収っている。2社プラスになってもそれぐらいの金額でおこなえるのか。

地域振興室長　昨年までは2社、今後は4社としている。こちらの手数料等については若干の基本料はあるが、納税額に対するパーセントで委託料等がかかる。納税額が増えればその分増額していくが現状約3000万円の納税額を見込んだ予算を計上している。その範囲内であればこちらの金額で執行が可能となる。

寄附額が増えたときは、また補正予算等で対応したいと考えている。

＜地方創生事業費＞

稲見議員　報償費の講師謝礼、アドバイザーについて、ここ数年あまり実績がないと感じるが、今年はこのアドバイザーについてどのように考えているのか。

地域振興室長　アドバイザーと大使については令和元年度末で2年の任期を終える。今週末、来期からのアドバイザーと大使の審議会を開く予定である。

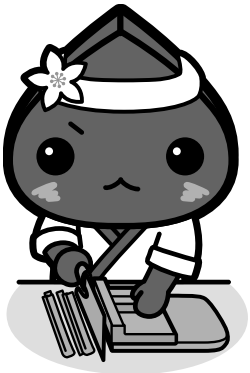
今年度については、アドバイザーは活動がなかったが、大使については数回、横浜等のイベントで幌加内のそばをPRしてもらっている。今週末の審議会を経てからになるが、アドバイザー、そして大使とも同様の方を推薦し、その中で審議をしたいと考えているが活動内容についてはそれぞれ任命を承諾された後に、どこまで活動をしてもらえるかの部分も含めて、相談をしながら進めていきたい。

中川議員　協力隊の関係について、地域おこし協力隊の場合、任期は基本的には3年。企画で所管する協力隊についても3年目を迎えていると思われる。

任期後、関係する事業所や団体で引き続き働いてもらう、あるいは人口増にも寄与してもらう戦略だったと思うが、実際に今いる協力隊の方は、それぞれ何年経過し、その後の定住対策等は進んでいるのか。

地域振興室長　地域振興室所管の地域おこし協力隊は現在1名。そば振興関係で活動しているが、本年が2年目で令和2年が3年目となり最終年になる。本人の希望としても定住に意欲を示しており、継続した雇用を望んでいる。また、現在活動されている団体はそば活性化協議会を中心とするそば道場、そば祭り実行委員会の事務局長という立場で活動しているが、そちらの関係団体とも4年目以降の雇用に関して協議をしている。また、その方の給与等に関しても今整備を進めているところであり、このまま定住をしてもらえるものと考えている。

もう1名、ほろかない振興公社で勤務している地域おこし協力隊の方もいる。その方については会社側からも職員として採用したいとの希望があるが、本人が「できれば最終年まで地域おこし協力隊として活動したい」との希望で令和2年度が3年目となり活動しており、そのまま定住してもらえるものと考えている。



＜農業費＞

市村議員　農業活性化センター運営費について、活性化センターのLED化工事の予算を計上している。

この中の修繕費74万円についてどの辺の修繕を考えているのか再度説明願いたい。

産業課長　場所については、葬儀等を行っている多目的ホール、その祭壇側の前面が扉で、開閉がスムーズにできなくなっている部分を修繕する。

また、トイレの目地部分が少し崩れているような部分があるので、そこも少しきれいに修繕をするため予算を計上したところである。

市村議員　農業活性化センターで葬儀の利用をしているが、今各自ではなかなかお寺で葬儀ができない。なぜかというと、段差がありなかなかお参りに来られないのが現実であり、どこのお寺も同じような苦情が出ていることから、農業活性化センターが幌加内の最大の葬儀場になるのではないかと思っている。あの場所で僧侶の控室を仮に作っているが、葬儀によっては1人、2人、3人と僧侶も増えてくるが、その辺の整備を考えているのか。

もう1点はホールで会計処理をしているが、全てオープンの状態で行われている。葬儀によっては何百万円ものお金が経理されていることもあり、その辺の整備のことも考えてほしい。

産業課長　この2点については、当初予算では計上していない。

僧侶についてはパーティションで仕切り、1名だとまだ良いが、2名、3名となると確かに手狭だとは感じている。どのように広げていくのか、あの場所で良いのか検討する。

また、会計についても入り口から入った正面で、何百万円というお金を扱っていることも承知しており、その部分についても密閉できるスペースが作れるかどうか検討する。

＜児童福祉費＞

市村議員　保育園の運営費について、町長は1期目から公約として保育園の無料化。もう1点が独り親施策で受け入れをして保育園と連携しながら子供を預かり、幌加内で面倒を見るといった施策を行っているが、今現実に幌加内はだんだん子供が減り、保育園の運営がきつくなってきている。

今年は11名が卒園して、2、3名しか入園しない状況となっており、これだけの職員を確保して保育園を運営するのはかなりきついものがあると感じている。その中で今年新卒で地元の保育士さんが入り、一生懸命になってくれるのは大変良い事であるが、保育園が将来に向かってこのままでいいのか。

また、保育園の経営を鑑みながら、この先や今の時点での予算組みはどう考えているのか。

保健福祉課長　今年度3月で11名卒園するのは認識している。予算については、実際の申し込みはこれからだが、今まで預けていない方や生まれる方などを予測し30名分を令和2年度で見込んでいる。今後についても今の段階ではある程度の水準で、一応定員の30名をキープできるような形は考えている。

しかし、だんだん経営が厳しいということは人数が減ることになるので、状況を見ながら、今まである施策以外に何ができるか、町長とも協議しながら対応はしていかなければいけないと思っている。独り親家庭のこともあるが、今いる方も保育園の方で預からなければ仕事には就けないので、保育人材の絡みにはなるが、特に小さい未満児の方を預けるのが多いかと思う。そういう子供たちを預けるとなれば、それなりの保育士、先生方の人数も必要だろうと考えていることから、状況を見ながらいろいろ施策を考え安心して子供を預けて仕事をしてもらい、幌加内に住んでもらえるよう今後も進めていきたいと考えている。

●議会事務局からのお願い●

議長宛の文書や案内状は、議長公務の日程を調整する必要がありますので、直接議会事務局へ送付願います。

（送付先）　〒074-0492　北海道雨竜郡幌加内町字幌加内4699番地
幌加内町議会事務局宛

＜小学校費＞

稲見議員　サーバー保守業務委託料について、既に高校でＩＣＴ教育をしているが高校の委託料はそんなに高くないと思われる。

小学校の委託料が１８６万円までかかる内訳を伺いたい。

学務課長　小学校、中学校の保守委託料については、ＶＰＮという回線を利用し、遠隔で３校の保守を行う。アップデートや現地に来ての修繕など、今まで役場の職員が直接携わっていたものを業者に委託するもの。

学校は３校なので、それぞれでトラブルが発生した場合に現地に向かって作業すると、急ぎに間に合わないことが想定されるため、このような手法を取り込んだ。

国民健康保険特別会計

中川議員　健康保険について、前年より減ってはいるが、加入者や加入世帯の変化は前年と比較してどうなのか。

住民課長　令和２年度２月末の数字で、加入世帯数１９６世帯。昨年の２月末は２１０世帯。加入数については、３５５名で、昨年は３７４名。

世帯、加入者数ともに減っている傾向である。

後期高齢者医療特別会計

中川議員　普通徴収と特別徴収の関係について、基本的に後期高齢者も年金天引きの特別徴収だと思われるが、額だけのため詳しい人数は分からないが、全体の４割近くが普通徴収になっている。この人たちは無年金という理解で良いのか。

住民課長補佐　無年金ということではなく、介護保険料と後期の保険料を合わせて年金から引き落とすことになるが、料金が年金の1/2以下になる場合は後期の保険料は特別徴収できないといったルールがあり、特別徴収ができないことから普通徴収として徴収される。

★ 議会を傍聴してみませんか ★

定例会は３月・６月・９月・12月の年４回開催されます。傍聴の手続きは簡単、受付簿に「住所」「氏名」を書いていただければ結構です。

予算審査特別委員会は年１回開催されます。

議会の開催時期

- **第１回定例会　３月中旬**
- **予算審査特別委員会　３月中旬**
- **第２回定例会　６月中旬～下旬**
- **第３回定例会　９月中旬**
- **第４回定例会　12月中旬～下旬**

議会事務局／公民館３階　☎ 0165-35-2121（内線373）

我が家のアイドル！

中川　蒼大（そうた）くん
令和元年7月6日
父　祐哉
母　美有紀

たくさん食べて、よく寝て、よく動いて遊ぶ蒼大。誰にでも笑顔いっぱいで、見ているこちらまで笑顔になります。
最近は、おじいちゃんの家に行き、つかまり立ちしながら元気に遊んでいます。これから歩くようになって、外で遊ぶ姿を見るのが楽しみです。
大きくなったら、いろんな所へお出かけしようね。

ひとのうごき

お誕生おめでとう

5月11日　寺林　衣音（いと）ちゃん
（父　和哉）

おくやみ申し上げます

5月15日　羽田　公一　様　92歳
5月17日　坂本スミ子　様　85歳

ご厚志に感謝します

◆社会福祉協議会に◆

5月19日　羽田　桂一　様
（父、公一様の葬儀に際して）
5月20日　坂本　光雄　様
（妻、スミ子様の葬儀に際して）
5月21日　秋保　チヨ　様
（社会福祉協議会に）

◆一般寄付◆

6月4日　番水　一光　様
（旭日単光章の受章に際して）

Public Relations Magazine
Horokanai
広報ほろかない７月号
2020 JULY No.775

町の人口
Population
（５月末現在）

世帯数	752世帯（前月比－1）
人　口	1,409人（前月比－1）
男	698人
女	711人

今月の表紙　4か月ぶりの子育て教室

新型コロナウイルス感染症の猛威から自粛が続いていました「子育て教室」が４か月ぶりに行われました。久しぶりに会うお友達に、子供たちもどこか楽し気な様子♪ブロック遊びや滑り台で思うままに遊ぶ息子、娘たちを親御さんたちは目を細めて優しく見守っていました。

道の駅クーポン

せいわ温泉
ルオント入浴料
大人100円引き
小人　50円引き
さらに！！
スタンプ2倍
2020年8月末迄、何度でも利用可
他スタンプDay及び割引、サービスとの併用不可

※クーポンは切り取り、ご提示願います。

■2020-7　No.775　令和２年7月号　（7月7日　発行）
■発行　幌加内町　■北海道雨竜郡幌加内町字幌加内　TEL(0165)35-2121　■印刷　株式会社須田製版